別記様式第15号（第43条、第63条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　種別		※　資格者証交付公安委員会	
※　再交付年月日	年　月　日		

警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者　資格者証再交付申請書

警備業法　第２２条第６項
第４２条第３項において準用する同法第２２条第６項　の規定により　警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者

資格者証の再交付を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日 １　２　３　４　５
本籍又は国籍	
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号
再交付を申請する事由	

（警備員指導教育責任者資格者証の再交付の場合）

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
［削る。］
3　「再交付を申請する事由」欄には、亡失又は滅失の状況を記載すること。
4　「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
5　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考
用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

別記様式第14号（第43条、第63条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　種別		※　資格者証交付公安委員会	
※　書換え年月日	年　月　日		

警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者　資格者証書換え申請書

警備業法　第２２条第５項
第４２条第３項において準用する同法第２２条第５項　の規定により　警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者

資格者証の書換えを申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日 １　２　３　４　５
本籍又は国籍	※
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号
書換えを申請する事由	

（警備員指導教育責任者資格者証の書換えの場合）

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
［削る。］
3　「書換えを申請する事由」欄には、変更事項が明確に分かるように新旧の別を記載すること。
4　「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
5　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考
用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

別記様式第15号（第43条、第63条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　種別		※　資格者証交付公安委員会	
※　再交付年月日	年　月　日		

警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者　資格者証再交付申請書

警備業法　第２２条第６項
第４２条第３項において準用する同法第２２条第６項　の規定により　警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者

資格者証の再交付を申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名　㊞

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日　性別　１．男　２．女 １　２　３　４　５
本籍又は国籍	
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号
再交付を申請する事由	

（警備員指導教育責任者資格者証の再交付の場合）

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
3　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
4　「再交付を申請する事由」欄には、亡失又は滅失の状況を記載すること。
5　「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
6　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考
用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

別記様式第14号（第43条、第63条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　種別		※　資格者証交付公安委員会	
※　書換え年月日	年　月　日		

警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者　資格者証書換え申請書

警備業法　第２２条第５項
第４２条第３項において準用する同法第２２条第５項　の規定により　警備員指導教育責任者
機械警備業務管理者

資格者証の書換えを申請します。

年　月　日

公安委員会　殿

申請者の氏名　㊞

（フリガナ） 氏　名	
住　所	電話　（　）　－　番
生年月日	明治　大正　昭和　平成　令和　年　月　日　性別　１．男　２．女 １　２　３　４　５
本籍又は国籍	※
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号
書換えを申請する事由	

（警備員指導教育責任者資格者証の書換えの場合）

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

記載要領
１　※印欄には、記載しないこと。
２　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
3　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
4　「書換えを申請する事由」欄には、変更事項が明確に分かるように新旧の別を記載すること。
5　「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。
6　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考
用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。